

令和元年度 第1回中津江グループホームなごみ運営推進会議議事録

実施日時	令和 元年 5月 23日 (木) 14:00～15:00
場所	中津江・福祉複合施設なごみ
出席者	別紙参照
前回からの継続課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④ ・ 有
	内容：なし
はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム（以下 GH）管理者より挨拶。 新たな時代が始まり今年度最初の運営推進会議開催となったが、今後も引き続き施設運営への協力を依頼する。先日、東京都品川区において元職員の暴行により、入居者の方が死亡するという大変残念で介護現場においてあってはならない事件が発生している。GH なごみでは、身体拘束廃止部会を中心に不適切なケアが行われないように全職員で取組みを行っている。この運営推進会議を通じて、取組み内容も説明していくが、忌憚のない意見や感想をいただきたい。
近況について	利用者状況
	活動状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・ GH 管理者より、平成 31 年 4 月～令和年 5 月の利用状況（利用者の平均年齢、平均要介護度、入退所状況等）を説明する。 退所 3 件…医療機関への入院 1 件 特別養護老人ホームへの入所 2 件 入所 3 件…在宅 3 件 ・ GH 介護職員より、なごみ便り（第 97 号/H31.4 月、第 98 号/R1.5 月）を紹介する。 日頃の様子や三食調理の取組み、認知症予防、ボランティアの様子等を説明する。 ・ GH 計画作成担当者より、平成 31 年 4 月及び令和元年 5 月の事故報告と対策について説明する。 また今年度の課題として、ヒヤリハットの重要性について説明し、報告件数が増加する取組みを行っている。 ・ GH 計画作成担当者より、身体拘束廃止部会の取組み状況について説明する。 『介護の魔の三大ロック』の中でもスピーチロックについての話し合いを行っている。「ちょっと待って」「座っちょ

	活動状況	<p>って」など、介護者側が指示したり行動の制限を掛けるのではなく、興味ある活動を提供したり、側と一緒に過ごす等の関わりが大事であると全職員で確認をしている。不適切なケアが常態化しないように、今後も身体拘束廃止部会を中心に全職員で確認し合っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> GH 管理者より、平成 30 年度事業報告及び平成 31 年度事業計画について説明する。
評 価	利用者	<ul style="list-style-type: none"> 特にはありません。お世話になっております。 →利用者より外出したいとの意見多く、5 月末から 6 月に掛けて、小旅行や遠足ドライブを企画している。 普段は日常生活の中で、家事全般を担っていただき、大変助かっています。(GH 管理者)
	家族	<ul style="list-style-type: none"> 日常では、料理をしたり外出に出掛けたり、色々な事をさせてもらっているので助かっています。(家族) 家族の体調不良が重なり、なかなか面会に来れなかったが、お便りを通じて日頃の様子がよく分かります。家族交流行事等、一緒に過ごしたいとは思っているが申し訳ないと思っています。(家族) →介護される側、関わりを持つ家族の方が元気であってこそ、利用者の生活を支えられると考えているので、しっかり休養してもらってから面会や協力で構わないことをお伝えする。(GH 管理者)
	市町村等	<ul style="list-style-type: none"> 階段には作業活動での作品が飾ってあったり、広報誌での日常生活の様子を伺い、温かい雰囲気の中で利用者の方が生活しているのが伝わってきた。 事故報告の中で、ヒヤリハットの報告件数増加に取り組むとあったが、重大な事故に繋がるかもしれないという感覚を持つことが大事だと思う。(萩市高齢者支援課)
質問・助言・要望等	住民代表	<ul style="list-style-type: none"> 「ヒヤリハット」とは、どのような意味ですか？ (中津江シルバーハウジング H 棟管理者) →重大な事故には至らないものの、文字通り突発的な事柄やミスに「ヒヤリ」としたり、「ハッ」としたりすること。 事故に直結してもおかしくない一歩手前の事例発見のことを『ヒヤリハット』という。この言葉は介護現場だけではなく、医療や学校等、様々な現場で用いられている。 事故件数を減少させる為、ヒヤリハットの増加が必要と考えている。(GH 計画作成担当者)

質問・助言・要望等	住民代表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民よりグループホームの入所について尋ねられることがあるので、入所要件を教えてください。 (中津江シルバーハウジング H 棟管理者) →グループホームは、介護保険法では認知症対応型共同生活介護であり、認知症の方が 1 ユニット 9 名での共同生活を行う場所。要支援 2 から要介護 5 までの方が対象であるが、地域住民より詳細を聞かれないようであれば連絡してもらいたい。(GH 管理者) ・ 民生委員の不在が続いているので、委員担当者が見つかるように努力したい。今年度も夏には中津江地区盆踊りを企画するので是非参加してもらいたい。 (中津江 1 区町内会長) →地区盆踊りには是非参加できればと考えている。なごみとして、協力できる事、してもらいたい事があれば言ってもらいたい。(GH 管理者)
	市町村等	<ul style="list-style-type: none"> ・ この中津江地域は民生委員が 1 区、2 区ともに不在となっている。地域の実態調査を在宅介護支援センターの担当相談員が行っているが、地域の方にも協力いただくと助かります。(萩市在宅介護支援センター) ・ 7/6 (土) に新総合福祉センター竣工式。 (萩市高齢者支援) ・ 福祉施設等でバンド活動として演奏を披露しているグループがいるがボランティアとして受け入れは可能ですか？ (萩市高齢者支援) →現在 GH でのボランティア活動は 3 組で、お話し相手としているか隊と地域住民、ギター演奏の方が来所されている。GH としては利用者が地域で出るだけではなく、地域から GH にも入ってもらいたいので、是非お願いしたい。 (GH 管理者)
	グループホーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月上旬に豪雨災害を想定した避難訓練を実施する予定。 ・ 家族交流行事として、7/27 (土) に GH 夏祭りを実施予定。 (GH 管理者)
	次回会議までの継続課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
	備考	次回：令和元年 7 月 25 日 (木) 14:00 開催予定